

# 第1回スタディツアー



期間: 2008年3月1日 ~ 9日

前列左より、窪田まど華さん、村尾有紀さん、ウンガイベナ県国会議員  
後列、福林（パプアニューギニア現地事務所内にて）

窪田さん、村尾さんは京都大学工学部地球工学科2回生です。  
理事長である木村教授の講義を聞いて、是非、草の根技術協力の現場を  
体験してみたいと問合せてきました。そして今回のスタディツアーの  
実施となりました。

# ツアー行程

月日	行程
3/1(土)	19:00 成田国際空港, 第二ターミナル集合 21:05 成田国際空港発ニューギニア航空(PX55)にて ポートモレスビーへ
3/2(日)	4:30 ポートモレスビー着 市内観光(現地滞在日本人の案内) 16:10 ニューギニア航空(PX962)にてゴロカへ(17:20着) 現地事務所着、国会議員と打合せ
3/3(月)	道路状況視察、「土のう」により維持管理箇所見学
3/4(火)	ケレナガ村見学、ヴィレッジステイ
3/5(水)	ゴロカタウン見学、青年海外協力隊職場訪問
3/6(木)	「土のう」による施工予定が雨のため中止、District事務所スタッフへ挨拶、打合せ
3/7(金)	ウンガイ地区道路状況調査
3/8(土)	ゴロカタウン見学
3/9(日)	10:00 ニューギニア航空(PX961)にてポートモレスビーへ(11:10着)、現地滞在日本人 宅ホームステイ
3/10(月)	9:25 ニューギニア航空(PX90)にてケアンズへ(10:50着) (ケアンズ観光)
3/15(土)	7:00 ニューギニア航空(PX90)にてポートモレスビーへ(8:25着) 14:15 ニューギニア航空(PX54)にて成田へ(19:55着)

# ポートモレスビーにて



スーパーマーケットの様子



白人の世界、ヨットクラブの前で



現在寄港中の日本人の方のヨット



左端、ヨットマンの山本氏  
(車で市内を案内していただきました。)  
右端は現地旅行社に勤務する日本人女性

# ゴロカにて



現地事務所で国会議員と面会



礫質土が採取される土取場



土取り場からの風景

# ケレナガ村を訪問



村のリーダーと挨拶



村の水源を訪ねました



運よく伝統料理、ムームー（蒸し料理）を楽しむことができました



子供達とも仲良くなりました

# 降雨後の道路の様子



水溜り箇所へ土のうを補充予定でした。一晩の雨で水溜りができてしまいます。



「土のう」運搬用のDistrictのトラックですが、作業中止で私達の移動に利用しました。

# ウンガイ地区の道路の様子



盛土が崩れ通行止めとなっている箇所  
上流側の村人がコーヒーをここまで担いできて、車に載せタウンへ運ぶ



高さ 7 m の盛土



カルバートの埋戻し箇所

# ゴロカタウンの様子



ゴロカはコーヒーの産地です。  
タウンのコーヒー工場を訪ねました。



ゴロカは高地で野菜の栽培が盛んです。  
マーケットには新鮮な野菜が集まってきています。

# スタディツアーを終えて



現地事務所前のセキュリティの家族が送りにきてくれました。

ゴロカ空港にて

- ・無事に行程を終えることができました。
- ・現地で活動される日本人の方々にお世話になりました。
- ・「土のう」による道直しが雨天で実施できなかったのが残念でした。
- ・参加した学生二人は英語も話し、円滑に現地の方と交流を深めていました。